

◆文献の所在検索&入手テクニック：日常業務の実例Q&A◆

引用文献の記載にあった古い文献の依頼。
PubMedではヒットせず、しかもドイツ語！
あなたならどうする!?

～書誌事項に誤りのあった19世紀ドイツ語文献の入手例～

事例提供者：深井鮎美（大津赤十字病院）

Q：以下の文献を入手したい。

Rokitansky KF. Beitrage zur Frkrankungen der Wurmfortsatzentzündung. Wien Med
Presse. 26：428-435, 1866 [医師、参考文献欄コピー持参、2017年1月]

【調査の経緯】

ドイツ語の古い文献のようであり、PubMedでは当然ヒットしなかった。

「Wien Med Presse」は雑誌名の略語であり、CiNii Booksでそのまま入力してもヒットしなかった。
PubMedで「Wien Med」が付く雑誌名から「Wien→Wiener」「Med→Medizinische」であると見
当を付け、CiNii Booksで「Wiener Medizinische Presse」で検索するとヒットした。

蔵書館のWebOPACで発刊年と巻を確認したところ、1866年は7巻、26巻は1885年となり、
依頼者の書誌事項と一致しなかった。

論題をGoogle Scholarで検索したところ、ヒットするのが日本語の文献ばかりで、ドイツ語も英語
もヒットしないため、書誌事項が不正確なのではないかと考えた。

Googleで「Wiener Medizinische Presse 1866（または1885）」を検索するとGoogle Books
でミシガン大学図書館が公開しているPDF全文が閲覧できたが、26巻（1885年）428ページは論題、
著者共にまったく別の論文であった。

同じく7巻（1866年）428ページは論題、著者共にまったく別の論文であったが、著者目録ページ
に「Rokitansky」あり（図1）。

Ris, Assistent in Zürich, 36.
Rokitansky, Hofrath und Professor in Wien, 675, 1013.
Röll, Prof. in Wien, 135.

図 1

調査の結果、以下の文献が著者、論題に最も近い文献と思われる(図2)。

Rokitansky. Beiträge zu den Erkrankungen des Wurmfortsatzes. Wiener Medizinische Presse. 1866 ; 7(26) : 675-678.

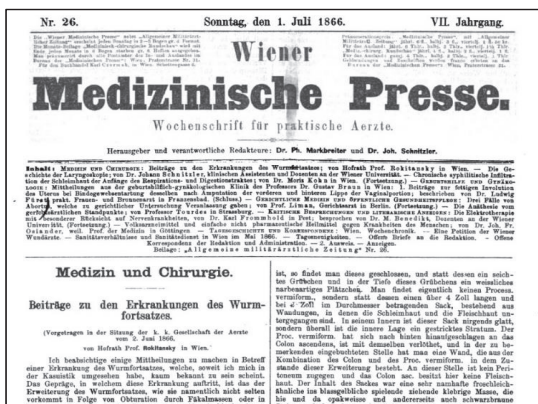


図 2

【書誌事項の違いについて追加調査】

依頼の書誌事項とは論題・ページ等が異なるため、裏付けのために調査を行った。

Google Scholarで、依頼の論題「Beitrage zur Frkrankungen der Wurmfortsatzentzündung」と、判明した論題「Beitrage zu den Erkrankungen des Wurmfortsatzes」(äの代わりにaを入力)を検索した結果のうち、フリーアクセスの文献と当院で所蔵している文献を確認すると、1985年¹⁾と1992年²⁾の2文献の参考文献には正確な論題・ページが記載してあったが、1980年~2015年の10文献は論題・ページ・雑誌名の誤字が多々あり、誤字がそのまま転記されているものもあることから、原文を当たらず先人の参考文献を転記したと推測されるものがほとんどであった。

現在は一般的に、書誌事項として「巻(号)」を記載するが、号は省略して「巻」だけで記載することも多々見受けられる。この文献の場合は「VII. Nr.26.」と表記されているので、「7(26)」もしくは「7」を記載するのが通例と思うが、巻が省略され「号」だけが記載されている。ただ、昔は引用文献の書き方が現在ほど定着していなかったため、号のみ記載されたのかもしれない。

ページが「428-435」になっている理由はわかりかねる。1980年の文献には「423」、その後1986年には「428」、1988年からは「428-435」となっており、手書きの数字を読み誤ったか、転記の際に誤記をした可能性も考えられる。

文献を探すツールが今ほど発達していなかったためか、特に古い文献に引用文献間違いが多いと聞いたこともある。

【回答】

依頼者には、文献該当ページのPDFを印刷したものと共に上記の調査結果をお渡しし、参考文献には正しい書誌事項を記載いただくようお願いした。

【情報源】

- 1) 野川辰彦, 小武康徳, 辻博治. 組織学的に構造異型を伴った虫垂 Cystadenoma の 1 例. 日本臨床外科医学会雑誌. 1985 ; 46(1) : 118-121. doi : 10.3919/ringe1963.46.118
- 2) 片桐一, 川端啓介, 堀口実, 他. 虫垂粘液嚢腫による絞扼性イレウスの 1 例. 日本臨床外科医学会雑誌. 1992 ; 53(6) : 1385-1389. doi : 10.3919/ringe1963.53.1385
- 3) 科学技術振興機構. 参考文献の役割と書き方. [参照 2017.8.22]. https://jipsti.jst.go.jp/sist/pdf/SIST_booklet2011.pdf